

**第25回東海高等学校新人陸上競技選手権大会
開 催 要 項**

- 1 主 催 東海陸上競技協会・東海高等学校体育連盟
- 2 主 管 一般財団法人岐阜陸上競技協会
- 3 後 援 三重・愛知・静岡・岐阜各県教育委員会
- 4 期 日 令和4年10月29日（土）・30日（日）
- 5 会 場 岐阜メモリアルセンター 長良川競技場
〒502-0817 岐阜市長良福光大野2675-28 TEL (058)233-8822

6 種 目	第1日目	男子	100m	400m	1500m	110mH	3000mSC	5000mW	4×100mR
			棒高跳	走幅跳	円盤投	やり投			
	女子	100m	400m	1500m	100mH	5000mW	4×100mR		
		走高跳	走幅跳	砲丸投	やり投				
第2日目	男子	200m	800m	5000m	400mH	4×400mR			
			走高跳	三段跳	砲丸投	ハンマー投			
	女子	200m	800m	3000m	400mH	4×400mR			
			棒高跳	三段跳	円盤投	ハンマー投			

7 競技日程 別紙参照

- 8 参加資格及び制限
- 令和4年度東海4県陸上競技協会登録者で、高等学校1・2年在学生に限る。
また、同一学年での出場は1回限りとする。
 - 令和4年度各県新人大会選出の6位または6名（走高跳・棒高跳は6位6名）に限る。
（リレーも6位または6チーム）
 - リレーは1チーム6名までとする。
 - 県新人大会に出場する各県国体代表選手については以下のとおり参加資格を与える。
①大会要項の「参加資格及び制限」内において、当該個人種目のみ参加資格を与える。
（但し、投擲物の重さやハードルの高さは考えないものとする。）
②参加資格を与えられる種目について、各県予選大会に出場した場合は、その結果に関わらず、与えられた資格を失効するものとする。（但し、オープン種目は除く）
③リレー競技の国体代表選手は、対応する個人種目に参加資格を与える。但し、リレーメンバーとしてエントリーされた選手に限る。
※4×100mリレーは100m、4×400mは400m
④国体種目が東海高校新人大会の種目でない場合は以下の種目を選択できる。
- | | |
|------------|---------------|
| 国体種目 | 東海高校新人種目 |
| 300m | 200mまたは400m |
| 300mハードル | 400mハードル |
| 男子少年B3000m | 1500mまたは5000m |
- ⑤要項「9 出場制限」を順守すること。

9 出場制限 1校1種目3名まで。1人2種目以内。ただしリレーは除く。（リレーは1校1チーム）

10 競技方法 令和4年度日本陸上競技連盟競技規則及び大会要項・申し合わせ事項により実施する。

11 表彰 各種目1位～8位までの入賞者に賞状を授与する。

12 参加料 1人 2000円（申し込みと同時に納入すること）

13 アスリートビブス アスリートビブスは、主管陸協（岐阜陸協）で用意する。
（1人 500円を申込時に納入すること）

14 プログラム 希望冊数を申込書に記入し、申込時に納入すること。 1部 500円（当日 800円）

15 申込方法 (1) 各県高体連専門委員長は送付のデータシートに入力の上、下記のメールアドレスへ送付すること。
※データ期限： 9月30日（金）

メールアドレス	内藤 弘匡	p51067@gifu-net.ed.jp
---------	-------	-----------------------

様式は、各県委員長にメール送信したものによる。

(2) 下記の提出書類を作成し、以下の期限までに一括して申し込むこと。

※書類期限： 10月4日（火）

(3) 参加料、アスリートビブス代、プログラム代の振込についても、各県高体連陸上競技部専門委員長がまとめ、(2)の各県期限までに下記まで振り込むこと。

- 16 提出書類 (1) メール送付データを、印刷したもの。 各県1枚
(種目別一覧・参加者納入金一覧)
(2) 出場選手認知証明書 各校1部
(本年度県総体・東海総体・全国総体・県新人のいずれかで出した公認最高記録を記入。ただし、リレーは県新人での最高記録を記入)
(3) 各県予選会プログラム 各県1部
(4) 各県予選会記録表 各県1部

17 申込先 ○ 提出書類送付先
〒502-0931 岐阜市則武清水1841-11
岐阜県立岐阜北高等学校 沖村 敏寛 宛

18 振込先 十六銀行 正木支店 普通 1234976
岐阜陸協 財務委員長 奈波宏和
ギフリッキョウ ザイムイインチョウ ナハヒロカズ
※各県委員長が一括で振り込むこと。

19 宿泊 別紙『宿泊申込書』により、申し込むこと。

20 その他 (1) 大会当日の参加校の受付は、競技場1階正面の玄関ホールで行う。
(2) 棒高跳用ボールの送り先は下記宛とする。
〒502-0801 岐阜市長良福光大野2675-28 TEL 058-233-8822
岐阜メモリアルセンター 長良川競技場

(3) 各県申込先

三重県	〒510-8566 三重郡川越町豊田2302-1 三重県立川越高等学校 山口 浩央 TEL 059-364-5800 FAX 059-364-4695
愛知県	〒457-0833 名古屋市南区東又兵ヱ町5-1-11 愛知県立名古屋南高等学校 石井 哲郎 TEL 052-613-0001 FAX 052-614-4882
静岡県	〒420-8608 静岡市葵区長谷町 66 静岡県立静岡高等学校 堀之内 大 TEL 054-245-0567 FAX 054-248-1499
岐阜県	〒502-0931 岐阜市則武清水1841-11 岐阜県立岐阜北高等学校 沖村 敏寛 TEL 058-231-6628 FAX 058-231-7815

(4) 各県陸協派遣委員（専務理事・理事長または代理人）を申込時に連絡すること。

(5) 各県のナンバー 三重 1～200 愛知 201～400
静岡 401～600 岐阜 601～800

(6) 開始式については、1日目の9：20より行う。

(7) この大会における感染症対策は、大会開催時の岐阜県新型コロナウイルス感染症対策本部等のイベント等の開催基準や県高体連がイトライン・日本陸連競技会運営マニュアルをもとに十分な対策を実施する。また、大会の感染症対策については別途定める。

(8) 新型コロナウイルスの感染状況により、様々な変更の可能性のあることを承知の上、申込をする。

(9) 問い合わせ先

○ 全般

岐阜県立岐阜北高等学校 沖村 敏寛

TEL (058) 231-6628 FAX (058) 231-7815

○ データ入力及びメール関係

岐阜県高等学校体育連盟陸上競技専門部 内藤 弘匡

メールアドレス p51067@gifu-net.ed.jp

競技日程および招集時間

第1日 10月29日(土)

トラックの部

No	種目	種別	組着	招集開始	招集完了	競技開始時刻
1	女 4×100mR	予	3-2 +2	9:40	9:50	10:00
2	男 4×100mR	予	3-2 +2	9:55	10:05	10:15
3	女 1500m	予	2-5 +2	10:15	10:25	10:35
4	男 1500m	予	2-5 +2	10:30	10:40	10:50
5	女 400m	予	3-2 +2	10:45	10:55	11:05
6	男 400m	予	3-2 +2	10:55	11:05	11:15
7	女 100m	予	3-4 +4	11:10	11:20	11:30
8	男 100m	予	3-4 +4	11:20	11:30	11:40
9	女 100mH	予	3-4 +4	11:35	11:45	11:55
10	男 110mH	予	3-4 +4	11:50	12:00	12:10
11	男 5000mW	決		12:05	12:15	12:25
12	女 100m	準	2-4	12:40	12:50	13:00
13	男 100m	準	2-4	12:50	13:00	13:10
14	女 100mH	準	2-4	13:05	13:15	13:25
15	男 110mH	準	2-4	13:15	13:25	13:35
16	男 3000mSC	決		13:30	13:40	13:50
17	女 400m	決		13:45	13:55	14:05
18	男 400m	決		13:55	14:05	14:15
19	女 100m	決		14:10	14:20	14:30
20	男 100m	決		14:20	14:30	14:40
21	女 1500m	決		14:30	14:40	14:50
22	男 1500m	決		14:45	14:55	15:05
23	女 100mH	決		14:55	15:05	15:15
24	男 110mH	決		15:05	15:15	15:25
25	女 5000mW	決		15:15	15:25	15:35
26	女 4×100mR	決		16:00	16:10	16:20
27	男 4×100mR	決		16:10	16:20	16:30
28	東海選手権 女 10000m	決		16:20	16:30	16:40
29	東海選手権 男 10000m	決		16:20	16:30	16:40

フィールドの部

<跳 躍>

1	女 走高跳	決		9:10	9:20	10:00
2	男 走幅跳	決		9:10	9:20	10:00
3	男 棒高跳	決		9:20	9:30	10:30
4	女 走幅跳	決		13:10	13:20	14:00

<投てき>

1	女 砲丸投	決		9:20	9:30	10:00
2	男 円盤投	決		9:10	9:20	10:00
3	女 やり投	決		11:40	11:50	12:30
4	男 やり投	決		13:40	13:50	14:30

※ 開 始 式 10月29日(土) 9:20~

各県陸協理事長、各県高体連陸上競技部委員長、岐阜陸協役員参加

- ・ 開式通告
- ・ 国歌斉唱、大会旗掲揚(国旗、東海高体連旗、岐阜陸協旗)
- ・ 理事長(専務理事) 競技開始宣言
- ・ 審判長競技諸注意
- ・ 閉式通告

競技日程および招集時間

第2日 10月30日(日)

トラックの部

No	種 目	種 別	組 着	招集開始	招集完了	競技開始時刻
1	女 400mH	予	3-2 +2	9:10	9:20	9:30
2	男 400mH	予	3-2 +2	9:30	9:40	9:50
3	女 200m	予	3-4 +4	9:50	10:00	10:10
4	男 200m	予	3-4 +4	10:05	10:15	10:25
5	女 800m	予	3-2 +2	10:20	10:30	10:40
6	男 800m	予	3-2 +2	10:40	10:50	11:00
7	女 4×400mR	予	3-2 +2	11:10	11:20	11:30
8	男 4×400mR	予	3-2 +2	11:40	11:50	12:00
9	女 200m	準	2-4	12:40	12:50	13:00
10	男 200m	準	2-4	12:50	13:00	13:10
11	女 800m	決		13:05	13:15	13:25
12	男 800m	決		13:15	13:25	13:35
13	女 400mH	決		13:30	13:40	13:50
14	男 400mH	決		13:40	13:50	14:00
15	女 200m	決		14:00	14:10	14:20
16	男 200m	決		14:10	14:20	14:30
17	女 3000m	決		14:20	14:30	14:40
18	男 5000m	決		14:40	14:50	15:00
19	女 4×400mR	決		15:05	15:15	15:25
20	男 4×400mR	決		15:15	15:25	15:35

フィールドの部

<跳 躍>

1	女 三段跳	決		9:10	9:20	10:00
2	男 走高跳	決		9:10	9:20	10:00
3	女 棒高跳	決		9:20	9:30	10:30
4	男 三段跳	決		12:40	12:50	13:30

<投てき>

1	男 砲丸投	決		9:00	9:10	9:40
2	女 円盤投	決		8:50	9:00	9:40
3	男 ハンマー投	決		11:20	11:30	12:10
4	女 ハンマー投	決		13:10	13:20	14:00

競技注意事項

1. 本大会は、2022年度公益財団法人日本陸上競技連盟競技規則並びに本大会申し合わせ事項により実施する。

2. 練習について

- (1) 本競技場での練習時間は次のとおりとする。
28日(金) 13:00~17:00 (トラック、跳躍とする)
29日(土) 7:10~ 9:10 (トラックのみ)
30日(日) 7:10~ 9:00 (トラックのみ)
- (2) 補助競技場での練習(トラック、跳躍のみとする)は次のとおりとする。
28日(金) 13:00~17:00 ・ 29日(土) 7:10~17:00 ・ 30日(日) 7:10~16:00
- (3) 本競技場内の雨天走路
28日(金) 13:00~17:00 ・ 29日(土) 8:30~17:00 ・ 30日(日) 8:30~16:00

3. 招集について

- (1) 招集所は、本競技場の第4コーナー100mスタート後方付近に設置する。
- (2) 招集時間は、競技開始時刻を基準とし、下記の通りとする。

競技別	種目	招集開始時間	招集完了時間
トラック競技	全ての種目	20分前	10分前
フィールド競技	走幅跳・三段跳	50分前	40分前
	走高跳	50分前	40分前
	棒高跳	70分前	60分前
	投てき種目 (砲丸投を除く)	50分前	40分前
	砲丸投	40分前	30分前

- (3) 招集は必ず本人が行い、完了時刻に遅れた競技者は、当該競技種目を棄権したものととして処理する。ただし、招集時間と他種目が重なる場合は、その旨をあらかじめ競技者係(招集所)に申し出、必ず招集を受けること。
- (4) 各種目とも競技者の集合が完了したら、誘導により入場する。
- (5) 招集完了時刻に遅れた競技者は、棄権とみなして出場を認めない。
- (6) リレーのオーダー用紙について、予選は招集完了時刻の1時間前、決勝は招集完了時刻の30分前までに競技者係(招集所)に提出すること。(オーダー用紙は1枚とする)
- (7) 出場する種目を棄権する場合は、招集完了時刻までに競技者係(招集所)まで申し出ること。

4. 競技について

- (1) 競技者は、当該種目以外競技場に立ち入ることはできない。
- (2) 短距離種目では、競技者の安全確保のため、フィニッシュライン通過後も自分のレーンを走ること。
- (3) トラック競技の判定は、すべて写真判定装置(電気計時1/100)で行う。
- (4) トラック競技においてプラス進出者を決める場合、その最下位で同タイムが出た場合(以下同タイム者という)は、判定写真を細部(電気計時1/1000)まで読み取り判定をする。それでも判定できない場合は、同タイム者または代理人によって抽選する。
- (5) リレー競技においては、チームの出場者は同一ユニフォームを着用すること(やむを得ない場合は、ランニングシャツは必ずそろえ、パンツは同一色のものを使用することとする)。女子のセパレートとランニングシャツとの混在は、同じデザインならば認める。
- (6) リレーのマーカ―は、主催者の用意するものを使用することとするが、各自で用意したマーカ―を使用しても良い。(大きさは50mm×400mm以内とする)
- (7) 「助力」に関することは陸連の規約通り。(通信機器等の持ち込みは禁止)
- (8) 三段跳の踏切板は、男子12m、女子10mとする。
- (9) 本大会は、不正スタート1回で、失格となる競技会である。(国内適用)

5. 競技用靴について

- (1) スパイクは、トラック・フィールドとも9mm以下を使用すること。ただし、走高跳、やり投は、12mm以下のものを使用する。
- (2) 厚底シューズ規定に伴い、規定に反するシューズの使用を禁止する。ただし、WA_TR5.5に関して、フィールド競技用シューズの適用除外を認め、使用することができることとする。
記録は国内の公認記録として認められる。フィールド種目についてはWAへの申告を行わず、国際大会への参加資格とはならない。はならない。

6. 走高跳・棒高跳におけるバーの上げ方

	練習 A	練習 B	練習 C	1	2	3	4	5	6	以後上げ幅
男子走高跳	1m70	1m85		1m75	1m80	1m85	1m90	1m93	1m96	以降 3cm
女子走高跳	1m40	1m55		1m45	1m50	1m55	1m58	1m61	1m64	以降 3cm
男子棒高跳	3m60	4m20	4m60	3m80	4m00	4m20	4m30	4m40	4m50	以降 10cm
女子棒高跳	2m20	2m60	3m00	2m20	2m40	2m60	2m80	2m90	3m00	以降 10cm

(1) 上記の通りとする。但し、天候等の状況により変更する場合もある。

(2) 第1位決定のためのバーの上げ下げは、走高跳 2cm、棒高跳 5cm とする。

7. アスリートビブス（以下ビブス）について

- ① アスリートビブス（ナンバーカード）は、胸・背部に確実に付けること。（安全ピンを使用してもよい。）跳躍競技に出場する選手は胸部または背部のどちらか一方でもよい。
- ②トラック競技者と、4×100mRの第4走者、4×400mRの第2～4走者は、写真判定用の腰ナンバー標識（レーンナンバーカード）を招集所で受け取り、ランニングパンツの左右やや後方に着用すること。
- ③ 競歩競技出場者は、TICにおいて男子 11:00～11:30、女子 14:00～14:30 までに本人がビブスを持参し、競歩競技者用のナンバーカードを受け取り、胸部と背部につけて招集を受けること。なお、競技終了後に返却のこと。

8. 競技用具について

- (1) 競技に使用する器具は、すべて主催者が用意したものをを使用することを原則とする。
ただし、棒高跳用ポールは、個人所有のものを使用できる。検査は跳躍審判員が行う。
- (2) 「やり」は持参したものを検査を受けて使用することができる。検査は競技開始の90分前から60分前まで第1ゲート付近の南器具庫で行い、その場で借り上げ、競技終了後同じ場所で返却する。

9. 表彰について

決勝で1～8位までに入賞した競技者は、表彰を行うので成績発表後、直ちに玄関ホールに集合すること。
（本人の都合がつかない場合は、代理を出すこと）

10. 抗議について

- (1) 競技中に起きた競技者の行為、順位に関する行為は、結果の正式発表後、30分以内（次のラウンドが行われる種目では15分以内）に当該競技者の顧問が口頭で本部に申し出ること。
- (2) 審判長の裁定に不服な場合は、上訴審判員に預託金 10,000 円を添えて文書で上告する。この預託金は、抗議が却下された場合は、返却しない。「上訴申立書」は担当総務員席（本部席）に準備する。

11. その他

- (1) 大会期間中に競技場で発生した傷病や疾病は、メインスタンド下の医務室で応急処置を行うが、その後の責任は負わない。
- (2) 集団での応援、声を出しての応援は禁止。（拍手での応援）。
- (3) 各学校の責任で環境美化に努め、ゴミは持ち帰ること。
- (4) 競技場の開門は大会2日間ともに7:00とする。場所を巡ってトラブルやケガをしないようにすること。
- (5) 各校のベンチについて、競技場内は各県割り当てとする。また、場所確保、壁や柱に紙等を貼るためのテープ類の使用は厳禁とする。
- (6) 各校の部旗・のぼり・横断幕設置場所は、各県で指定されたバックスタンド及びサイドスタンドの中段及び上段手すりのみとし、必ずひもで止めること。（ガムテープ等は絶対使用しないこと。）通路をふさいだり座席に覆いかぶせたりはしないこと。なお、横断幕（部旗含む）は、各校1張りのみとする。のぼりは、上段手すりのみ各校5本までとする。競技終了後張ったままにしておいてもよいが、風にはためかないように巻き上げておくこと。
- (7) トレーナーステーションは設置しない。
- (8) コーチングエリアを設置する。
- (9) 本プログラムには、大会要項にことわったとおり、競技者名・学年・所属校を記載し、また大会の結果発表、インターネットへの記載、上位入賞者については新聞等への掲載をするので、各校顧問ならびに競技者は承知しておくこと。
- (10) 写真・ビデオ撮影について（選手の人権保護の観点より、ご理解ご協力をお願いします。）
 - ① 観客席での撮影禁止エリア
 - ・各種目のスタート後方
 - ・走高跳、走幅跳、三段跳、棒高跳の助走後方・着地前方
 - ・走高跳マットに向かった正面（クリアランス動作中）
 - ② 保護者および本人の了承がない撮影の禁止
 - ③ 他者に著しく迷惑をかける行為と主催者で判断した場合は、すみやかに警察および関係機関に連絡を取ります。